



Life with Green Technology

2018年5月期 第1四半期 決算補足説明資料

2017年10月5日

 三協立山株式会社

1. 2018年5月期 第1四半期 決算の概要

1-1. 2018年5月期 第1四半期 連結業績 (損益計算書)

(単位：億円)

	2017年5月期 第1四半期 実績	2018年5月期 第1四半期 実績	前年同期比	
			増減	%
売上高	747	756	8	1.2%
売上総利益	172	165	▲7	-4.1%
売上総利益率	23.1%	21.9%	-	-1.2p
営業利益	7	2	▲4	-63.0%
営業利益率	1.0%	0.3%	-	-0.6p
経常利益	6	5	▲1	-17.8%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1	1	0	12.2%

※金額は1億円未満切り捨て表示、率は四捨五入表示

業績の概要

前期比

◆売上高（+8億円）

- ・建材事業：サッシや玄関ドアなど基幹商品の提案営業や販売網強化に取り組んだが、戸建住宅市場での厳しい競合環境が継続していることなどにより減収。
- ・マテリアル事業：輸送・一般機械分野の好調な需要を取り込んだことや、アルミ地金市況変動と連動して売上高が増加したことなどにより増収。
- ・商業施設事業：小売業の出店や改装需要に対する提案営業に注力したことなどにより増収。
- ・国際事業：欧州やタイで輸送分野などの需要獲得に注力したことなどにより増収。

◆営業利益（▲4億円）

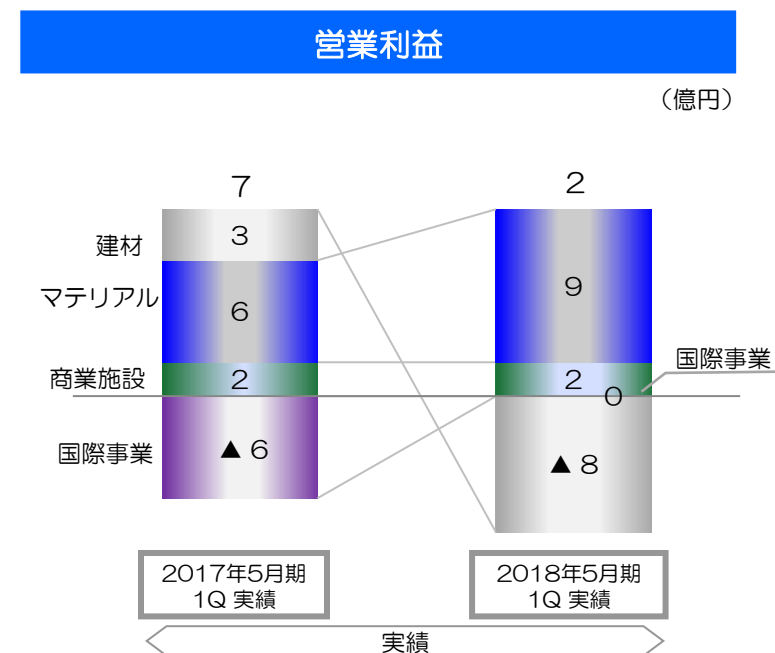
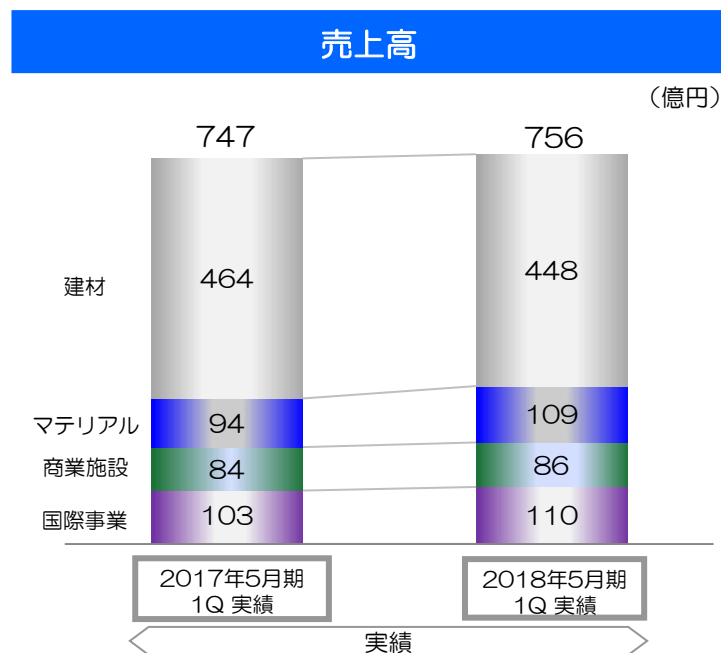
- ・建材事業：厳しい競合環境の影響や、資材・地金価格の上昇、販売拡大に向けた施策の推進に伴う投資や費用の増加などにより減益。
- ・マテリアル事業：輸送・一般機械分野の好調な需要の取り込みによる売上の増加などにより増益。
- ・商業施設事業：営業体制強化に伴う販管費の増加などにより減益。
- ・国際事業：収益改善の推進や、前期に発生した一時費用との差異などにより増益。

※為替レート実績（ ）は前年同期の為替レート実績

ドル：111.1円（108.2円）、ユーロ：122.3円（122.0円）、バーツ：3.2円（3.1円）、元：16.2円（16.5円）

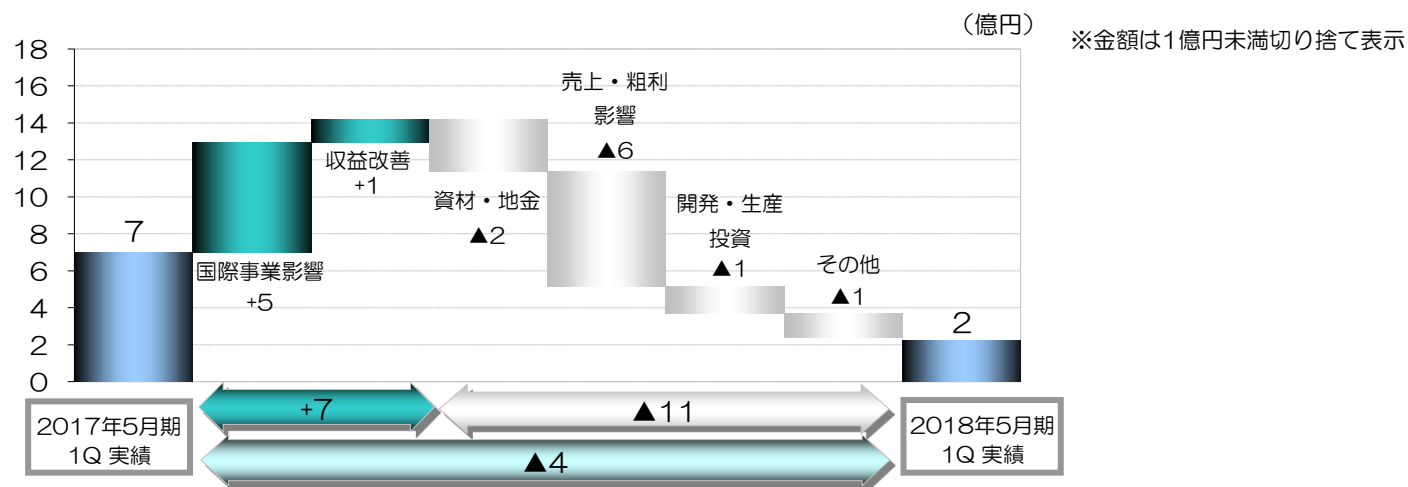
1-2. 2018年5月期 第1四半期 連結業績 売上高・営業 利益の内訳

※金額は1億円未満切り捨て表示



営業利益 増減要因

前期比



2. ご参考

2-1. 2018年5月期 第1四半期 事業環境

【事業環境】

	2015年度	2016年度	2017年度
【建材事業（住宅）指標】 新設住宅着工戸数(4月-6月)	23.5万戸 (前年比7.6%増)	24.7万戸 (前年比4.9%増)	25.0万戸 (前年比1.1%増)
新設住宅着工戸数 [持家] (4月-6月)	7.2万戸 (前年比2.2%増)	7.4万戸 (前年比2.1%増)	7.4万戸 (前年比0.5%減)
新設住宅着工戸数 [貸家] (4月-6月)	9.4万戸 (前年比5.3%増)	10.5万戸 (前年比11.0%増)	10.5万戸 (前年比0.3%増)
【建材事業（ビル）指標】 非木造建築物着工床面積(4月-6月)	20,778千㎡ (前年比2.0%増)	20,667千㎡ (前年比0.5%減)	21,043千㎡ (前年比1.8%増)
【マテリアル事業指標】 アルミ形材押出重量[サッシ・ドア除く] (4月-6月)	78.9千 t (前年比14.4%減)	83.7千 t (前年比6.0%増)	90.5千 t (前年比8.1%増)
【商業施設事業指標】 建築着工棟数[店舗] (4月-6月)	2,375棟 (前年比9.6%減)	2,177棟 (前年比8.3%減)	2,045棟 (前年比6.1%減)
アルミ地金[日経平均] (4月-6月)	299.0円/kg (前年比15.4%増)	223.3円/kg (前年比25.3%減)	269.2円/kg (前年比20.6%増)

2-2.
2018年5月期
1Qトピックス

三協アルミ アルミ樹脂複合サッシ「アルジオ」

——防火窓も商品バリエーション拡充



好評！

サッシひと拭き お手入れ簡単
フラットレール



ハイスペックサッシ

ALGEO

アルジオ

ZEH 対応
(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)

高い耐久性

耐風圧性能 S-4

水密性能 W-5

断熱性能 H-6



防火地域でも使用いただける「防火窓アルジオ」にも
豊富な窓種をラインアップし、フラットレール採用窓種も拡充！

◆「防火窓アルジオ」9月1日新発売窓種

- ・シャッター付引違い窓（スチール電動タイプ）
- ・内倒し窓
- ・外倒し窓
- ・高所用すべり出し窓（8月10日発売）



◆アルミ樹脂複合サッシ「アルジオ」

高い断熱性に加え、台風やゲリラ豪雨などの自然災害に備えた「高耐久性性能」を実現するとともに、開閉やお手入れのしやすさなど住まう人への「思いやり性能」も追求したハイスペックサッシ。下枠に溝のない「フラットレール」を、業界で初めて腰高窓にも設定し、採用率約50%（平成29年5月時点累計）と大変好評です。

2-3. 2018年5月期 1Qトピックス

三協アルミ 「リフォーム産業フェア2017」 出展

——「ノバリス リフォーム玄関ドア」など8商品を展示

1日でもっとハッピーに!

NOVARIS

ノバリス リフォーム玄関ドア

Point① 施工性アップ

業者様の声を反映し、施工時間を短縮

Point② 商品力アップ

お施主様の声を反映し、多彩なデザインをラインアップ

Point③ 販売強化

人気のタッチ錠が
採用率約70%

※
売上前年比
130%

※2017年5月単月



▲当社ブース



ノバリス
リフォーム玄関ドア▶



◆リフォーム産業フェア

7月11・12日、東京ビッグサイト（東京都江東区）にて開催されたプロユーザー向けイベント。1998年から開催されており、住宅リフォームをメインテーマに、ストック住宅市場攻略のトレンドとノウハウの最新情報を提供しています。2日間で約1万人のリフォーム関連業者が来場し、当社ブースにも大勢の方が来訪されました。

2-4.
2018年5月期
1Qトピックス

三協アルミ 玄関ドア「ファノーバ」

——ラクラク開閉のタッチ錠や、採風ドアをラインアップ



指一本で施解錠ラクラク！
タッチ錠「e・エントリー」



選べる3タイプ



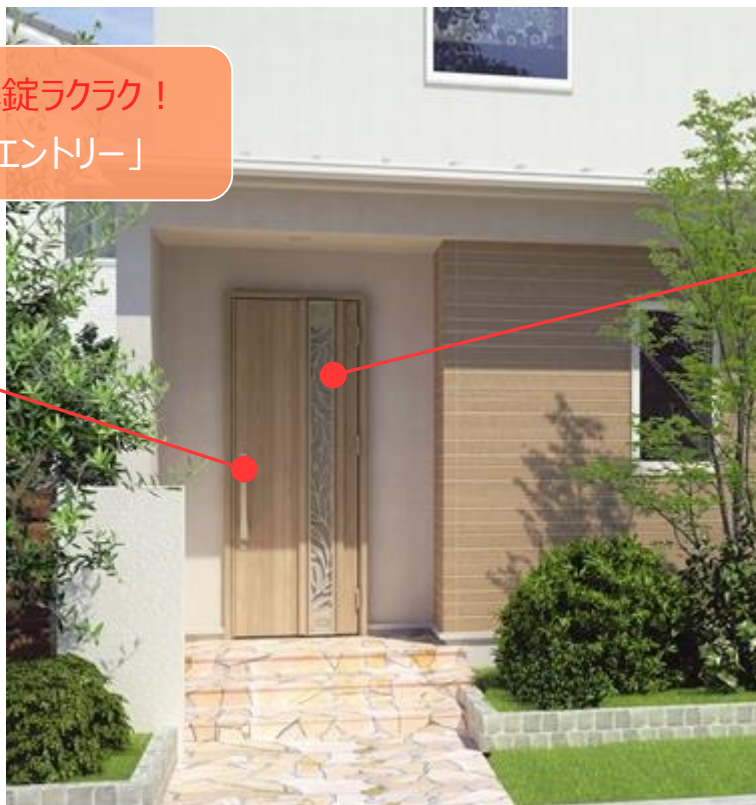
電池錠



電気錠（別体型）



電気錠（一体型）



ネクスト玄関ドア
FANOVA
ファノーバ



ドアを閉めたままでも風を採り込む
採風ドア

こもりがちな玄関のにおいを解消。
鍵をかけたままなので、防犯面も安心！

◆玄関ドア「ファノーバ」

使い手にやさしい「USER Friendly（ユーザーフレンドリー）」をコンセプトに、業界初の新採風機構付きデザインをはじめ、リアルな木質感を再現した浮造り調の新木目色、選べるタッチ錠をラインアップするなど、オンリーワンのデザイン、ユニバーサルな使いやすさ、快適性を実現した次世代の玄関ドア。防火ドア「ファノーバ」も取り揃えています。

2-5. 2018年5月期 1Qトピックス

三協アルミ 宅配ボックス「フレムス」商品説明会を開催 ——宅配便の再配達問題による需要の高まりに注目

宅配ボックス「フレムス」

不在時はもちろん
在宅時、家事や育児などで手が離せないときも
気軽に宅配便の受け取りができます。



エクステリアや
ハウスメーカー向けの
業界紙記者12名が参加



荷物の投函やなつ印方法などを実演で説明

住まいの敷地や荷物の大きさに合わせて
選べる3サイズをご用意



荷物を投函後、
施錠レバーをセット。
扉を閉めて施錠完了



1回限りの
なつ印機能で
トラブル防止

◆宅配ボックス「フレムス」

2012年5月より、宅配ボックス付きの機能ポール「フレムス」を販売していますが、昨今の宅配便の再配達問題を受けて、リフォーム向けに独立タイプの宅配ボックス「フレムス」を発売しました。大容量かつスマートなデザインで、電源・電池不要のなつ印機構（荷物投函時1回のみ可）を採用しています。

2-6.
2018年5月期
1Qトピックス

三協アルミ 3商品が「2017年度グッドデザイン賞」を受賞 ——「MTG-70R」／「AMiS」手すりユニット／「ファノーバ」

①ビル用基幹サッシ「MTG-70R」

評価Point

中高層の集合住宅などにおいても転落の心配がなく安全に自然の風を取り込める機能的なスタンダードなサッシ窓を実現している。開閉金具を工夫することで、安全にガラス外面の拭き掃除ができ、より美しい眺望を実現できる点も評価した。



MTG-70Rは「第11回キッズデザイン賞」も受賞しています。



清掃モード付すべり出し窓



採風機構付
かまちドア

②アルミモダンインテリアシステム「AMiS」 手すりユニット



評価Point

支柱と台座・手すり・パネルの接合部が美しく接合されることで製品全体のつながりを実現している。手すりやパネルの存在感を消すことで空間との調和の実現を目指している考え方を評価した。室内の吹き抜けや階段部とのつながりの中にも開放感と一体感を創出している。

③機能ポール 「ファノーバ」



評価Point

表札としての機能に加え、インターホンやポストの取り付けができる仕様となっている。表札は住まい手の好みの素材や書体を組み合わせでカスタマイズでき、シンプルな意匠の門柱は幅広い住宅に調和する点を評価した。

◆グッドデザイン賞

1957年に通商産業省（現経済産業省）によって創設された「グッドデザイン商品選定制度」を継承し、1998年より公益財団法人日本デザイン振興会が主催する、総合的なデザインの評価・推奨制度です。これまで約60年にわたり、私たちの暮らしと産業、そして社会全体を豊かにする「よいデザイン」として、約44,000件が受賞されています。

2-7.
2018年5月期
1Qトピックス



三協アルミ 「MTG-70R」が「第11回キッズデザイン賞」を受賞 ——子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門

子どもから高齢者まで、安心して快適に暮らせる住まいづくりに貢献するため、窓の開閉のしやすさ、ケガ、つまずき、転落事故の防止など、安心・安全に配慮したビル用基幹サッシ。万が一のガラス障子や網戸の脱落による事故から子どもを守るべく、脱落防止にも配慮しました。同商品は「2017年度グッドデザイン賞」も受賞しています。

ビル用基幹サッシ
「MTG-70R」



◆キッズデザイン賞

「子どもが安全に暮らす」「子どもが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」ための製品・空間・サービスで優れたものを選び、広く社会へ伝えることを目的としています。日用品から住宅、街づくり、ワークショップ、調査研究まで幅広い分野が対象で、受賞作品には「キッズデザインマーク」の使用が認められます。

2-8.
2018年5月期
1Qトピックス

三協アルミ 小学生向け夏休みイベント多数開催

——女性推進WG企画・主催



2017年7月29日
なつやすみ親子工作教室



2017年8月10日
自由研究応援企画



2017年8月22日
県西部地域親子体験バスツアー

◆小学生向け夏休みイベント

2014年、キャラクター「ドラえもん」の宣伝・販促施策展開を機に発足した女性推進WG（ワーキンググループ）が中心となり、毎年イベントを開催しています。今年は、7月29日に「なつやすみ親子工作教室」、8月10日に「自由研究応援企画」、8月22日には富山県内の放送局・チューリップテレビが企画・主催の「県西部地域親子体験バスツアー」が開催され、アルミ製フォトフレーム工作を実施しました。また、2014年の開始より毎年多数の応募をいただいている「未来のとびらコンテスト」を今年も開催し、入賞作品16点を決定しました。

2-9. 2018年5月期 1Qトピックス

三協アルミ 「カーポートグランプリ」開催

——Web投票で車庫No.1を決定



2017年10月発売 新商品①

多目的ルーフ「アトラード」

デザイン性と強度を両立
高い強度を確保しながら、
洗練された上質なデザインで、
ワンランク上の空間を演出します。



柱が前席・後席のドアに干渉しないので
乗り降りもラクラク！

2017年10月発売 新商品②

カーポート「スカイリード」



空まで視界が広がる爽快感
スタイリッシュなデザインで、明るくオープンな
イメージの屋根を実現しました。



スタンダードな納まりから
ライフスタイルに合わせた納まりまで
豊富なバリエーションをラインアップ！



本キャンペーンを盛り上げる
かわいくて、かっこいいオリジナルキャラクター
カーポート戦隊「シャコレンジャー」も登場

◆カーポートグランプリ

今秋発売のカーポート「スカイリード」や多目的ルーフ「アトラード」の早期浸透・認知度向上を目的に、9月21日～12月20日まで開催しています。期間中、キャンペーン特設サイトまたはTwitter公式アカウントより、対象8商品の中から応援したいカーポートを選んで応募すると、抽選で豪華賞品をプレゼントします。

2-10.
2018年5月期
1Qトピックス

三協立山 富山県朝日町に公共用歩行車「シェアウォーカー」を寄贈 ——高齢者の暮らしの利便性アップに貢献

富山県朝日町が町内施設での高齢者の利便性を高めることを目的に、当社がホコケンと協働開発した公共用歩行車「シェアウォーカー」を購入したことを受け、より多くの高齢者に利用してもらおうと、2台を寄贈しました。



寄贈式には、朝日町・笹原町長をはじめ、富山大学・鳥海副学長、ホコケン代表・中林准教授、三協立山取締役・黒崎人事統括室長が出席



◆ホコケン（富山大学歩行圏コミュニティ研究会）

「元気な高齢者はもちろん、少し足腰が弱くなった高齢者も積極的に街に出て、生き生きと交流を楽しむことができる『自立歩行圏』の形成」をテーマに取り組む研究プロジェクト。コンパクトシティを標榜する富山市を舞台に展開しており、誰でも自由に使えるようカートステーションを設置し、「歩いて暮らせるまちづくり」の面から、低酸素社会の実現にも貢献しています。

2-11.
2018年5月期
1Qトピックス

タテヤマアドバンス コクヨ株式会社よりストア事業を承継

◆承継する内容

コクヨ株式会社が保有するコンビニエンスストア、小売専門店等への店舗用什器販売事業

◆承継する目的

当社は、ビル・住宅用のアルミ建材を中心とする「建材事業」、アルミニウム・マグネシウムの鋳造・押出・加工を中心とする「マテリアル事業」、店舗用什器・サインを中心とする「商業施設事業」及び海外展開を行う「国際事業」の4事業を運営しています。

当社グループは2020年までを目標とした『VISION2020』の成長戦略である「改装・リフォーム事業の強化」「非建材事業の強化」「海外展開」の推進と、中期経営計画（2016年5月期～2018年5月期）の基本方針『国内事業の収益体制強化と成長戦略の実現』に基づく諸施策の展開に注力しており、本件は、非建材事業（マテリアル事業・商業施設事業）の強化に向けた取り組みの一環として商業施設事業のさらなる事業領域拡大を図ることを目的としています。

◆承継日

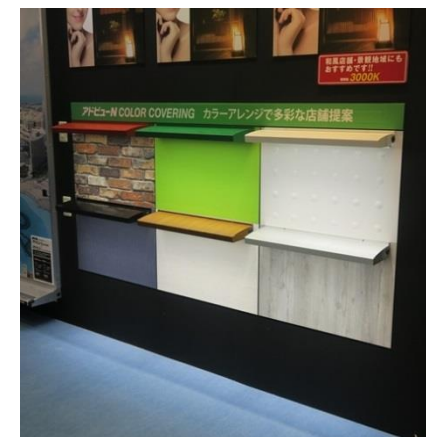
平成30年1月1日

2-12.
2018年5月期
1Qトピックス

タテヤマアドバンス 「サイン&ディスプレイショウ2017」出展 ——次世代商品も多数展示



外照式サイン用LED電装ユニット
「アドビュー」シリーズ



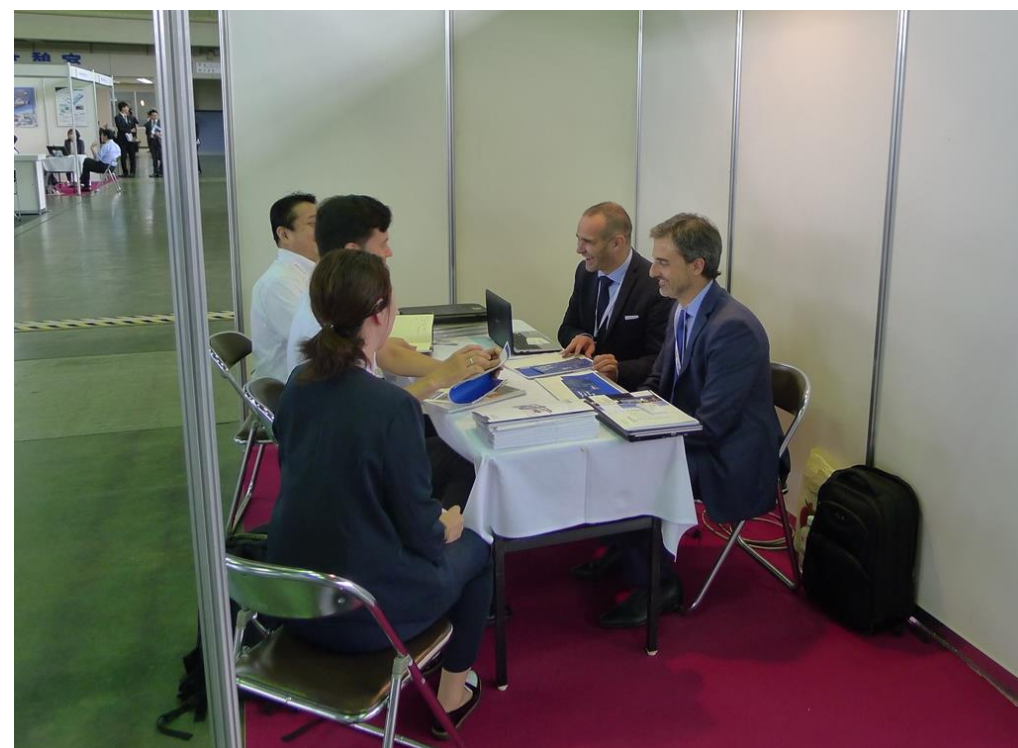
駐車場サインやソーラーシステムなど次世代商品も出展

◆サイン&ディスプレイショウ

サイン・ディスプレイの製作、施工に必要な資材、素材および加工機器などの関連商品全般や最新技術などが一堂に出展する業界最大の展示会。各社製品の情報提供・認知の場として毎年開催されています。今年は約140社が出展。3日間で29,752人が来場し、当社ブースにも約850人が訪れました。

2-13.
2018年5月期
1Qトピックス

国際事業 「エアロマート名古屋2017」 出展
——グループおよび事業、航空事業への取り組みなどを紹介



◆エアロマート名古屋

航空宇宙分野のビジネスマッチングにおいて世界的に実績のある、フランスのBCIエアロスペースが主催する事前調整型ビジネス商談会。今年は、9月26日～28日の3日間、名古屋市中小企業振興会館・吹上ホールにおいて開催され、世界20ヵ国から250社が参加し、3日間で約3,500件の商談が行われました。当社は、日本・フランス・ドイツなどの航空分野関連企業20社と商談を行いました。

2-14.
2018年5月期
1Qトピックス

三協立山 「震災遺児育英支援」BCリーグ公式戦開催
——入場料の一部を「あしなが育英会」へ寄贈



声援を送る観客席

8月18日、高岡西部総合公園野球場（ボールパーク高岡）において、当社グループがオフィシャルスポンサーとして応援している「富山GRNサンダーバーズ」のBCリーグ戦を「震災遺児育英支援冠試合」として開催しました。当日は1,255名が来場し、来場者数×100円を「あしなが育英会」へ寄贈しました。冠試合開催は、今年で7回目となりました。

2-15.
2018年5月期
1Qトピックス

三協立山 「ツインリーフの森づくり-第13回-」下草刈活動を実施 ——富山県高岡市と締結した「企業の森づくり」へ参画



34名がボランティアで参加



◆ツインリーフの森づくり

2013年4月に富山県高岡市と締結した「企業の森づくり」の一環として、とやま・ふくおか家族旅行村（富山県高岡市）の山林に毎年500本程度の苗木を5年間植樹。その後10年間維持管理を継続し、計15年で約2,500本の苗木の育成を目指します。昨年11月時点で、2,000本の植樹が完了しています。

2-16.
2018年5月期
1Qトピックス

三協立山 「男女共同参画推進事業所」に継続認定

——女性の活躍を職場がサポート



認定証



「イクボス企業同盟とやま」設立式があわせて開催され
「煌めく女性リーダー塾」卒塾生の女性社員が事例発表をした

◆男女共同参画推進事業所

富山県内事業所のトップや役員クラスが男女共同参画チーフ・オフィサー（CGEO＝Chief Gender Equality Officer）に就任し、女性の活躍推進および仕事と家庭の両立支援など、職場における男女共同参画を推進している事業所として富山県知事が認証した事業所。認証の有効期限は3年間で、当社は2007年に取得し、今回も継続が認められました。

【本資料に関する注意事項】

本資料に記載されている内容には、三協立山株式会社及び連結子会社（以下、総称して「三協立山グループ」という）の計画、戦略、業績などの将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、現時点での入手可能な情報から得られた三協立山グループの仮定や判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスク、不確実性及びその他の要因が内在しています。それらの影響により三協立山グループの実際の業績、事業活動、財務状況は、これらの見通しと大きく異なる場合があります。また、新たな情報、将来の事象、その他にかかわらず、三協立山グループが将来の見通しに関する記述を見直すとは限りません。なお、業績など実際の結果に影響を与えるリスク、不確実性及びその他の要因としては、三協立山グループの事業領域を取り巻く経済情勢、三協立山グループの製品やサービスの需要動向の変化や価格競争の激化、為替相場、アルミ地金等の価格変動が挙げられますが、これらに限られるものではありません。

本資料の複製・転載はお断りします。